

プログラム	時間	内容	登壇者(敬称略)
開会	9:00～ 9:15	開会案内、挨拶	
研究発表1	9:15～ 9:30	旧呉鎮守府防空指揮所調査ロボットの開発と安全調査	上寺哲也(呉工業高等専門学校) 眞部広紀(佐世保工業高等専門学校) 堀江潔(佐世保工業高等専門学校) 堀井樹(合同会社AeroFlex)
研究発表2	9:30～ 9:45	VRによる戦争遺跡の保存に関する基礎的研究	井下田稜治(広島工業大学) 岡崎泰幸(広島工業大学) 光井周平(広島工業大学)
研究発表3	9:45～ 10:00	浦賀船渠第1号ドックの改修過程	黒田泰介(関東学院大学)
研究発表4	10:00～ 10:15	学生たちとVRで「記録」する舞鶴第三海軍火薬廠跡	牧野雅司(舞鶴工業高等専門学校) 毛利聡(舞鶴工業高等専門学校)
	10:15～ 10:30	休憩	
研究発表5	10:30～ 10:45	旧呉海軍下士卒集会所桜松館に関する研究	川崎悠大(広島工業大学) 光井周平(広島工業大学)
研究発表6	10:45～ 11:00	旧江田島海軍下士卒集会所二階建棟に関する研究	光井周平(広島工業大学) 川崎悠大(広島工業大学)
クロストーク 質疑応答	11:00～ 11:50	研究者間のクロストーク「鎮守府遺産研究の魅力」・質疑応答	
閉会	11:50～ 12:00	閉会、シンポジウム案内	
	12:00～ 13:00	休憩	
開会	13:00～ 13:10	開会あいさつ	
基調講演	13:10～ 13:40	海軍と共に発展した呉市の歴史文化の魅力	戸高一成 (呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)館長)
事例紹介①	13:40～ 14:00	歴史を今に活かし、未来へつなぐ～ ～澎湃館が描く日本遺産のかたち～	大之木 小兵衛 (株式会社大之木ダイモ 代表取締役社長)
事例紹介②	14:00～ 14:20	呉における建物公開イベントの実践	高田 真 (アーキワーク広島 代表)
	14:20～ 14:30	休憩	
パネルディスカッション	14:30～ 16:00	鎮守府日本遺産のストーリーを活かした文化観光事業の今後の展望	【コーディネーター】 丁野朗(日本観光振興協会総合研究所顧問) 【オブザーバー】 光井周平(広島工業大学) 【パネリスト】 齋藤浩子(横須賀市文化スポーツ観光部観光課) 荒平悠(呉市文化スポーツ部文化振興課) 石田成年(佐世保市教育委員会文化財課) 神村和輝(舞鶴市生涯学習部文化振興課)
閉会	16:00		